参考様式第2号

化学肥料低減計画書

秋用肥料	春用肥料	年間

注：該当するものに〇を付けること

作付概要

作物名	作付面積（ha）
その他	
計	

法人名

氏名（代表者名）

住所

電話番号

左記の作付面積は全て群馬県内か。		※

※群馬県在住の方は回答不要です。県外在住の方は「全部群馬県内」、「一部群馬県内」、「全て群馬県外」のいづれかでご記入ください。

1．実施する（してきた）取組メニューに「〇」を付してください。
2．「令和4年度又は令和5年度の取組」には、実施する取組メニューが2つ以上必要です。そのうち1つ以上は、新しい取組、従来の取組の強化・拡大（「◎」で記入）を含むようにしてください。

取組メニュー	前年度までの取組	令和4年度又は令和5年度の取組
ア　土壌診断による施肥設計		
イ　生育診断による施肥設計		
ウ　地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ　堆肥の利用		
オ　汚泥肥料の利用（下水汚泥等）		
カ　食品残渣など国内資源の利用（エとオ以外）		
キ　有機質肥料（指定混合肥料等を含む）の利用		
ク　緑肥作物の利用		
ケ　肥料施用量の少ない品種の利用		
コ　低成分肥料(単肥配合を含む）の利用		
サ　可変施肥機の利用（ドローンの活用等も含む）		
シ　局所施肥（側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等）の利用		
ス　育苗箱（ポット苗）施肥の利用		
セ　化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し（ア～スに係るものを除く。）		
ソ　地域特認技術の利用（　　）		

私は、添付した領収書（請求書）等記載の肥料（肥料費）について以下のとおり、確約します。

☐ **令和4年秋肥又は令和5年春肥として確実に購入し、自らの農業生産に使用します。**

※チェック欄にチェックした上で署名してください。

氏名（自署）

（注）　当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月～10月、春用肥料については令和4年11月～令和5年5月に発注したことを証明する書類（注文票等）と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類（領収書等）または支払い義務が生じていることを示す書類（請求書等）を提出すること。
なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限る。

群馬県担い手育成総合支援協議会確認欄